

気をつけよう、 自転車は 「くるま」です。

交通ルールを守って、
安全運転を心がけましょう。



次のような危険運転は
交通違反であり、罰則があります

あおり運転



スマートフォン・携帯電話を使いながらの運転



並進での走行



夜間の無燈運転



傘さし運転



① ヘルメットを着用しましょう

ヘルメットをかぶっていれば、頭へのダメージを大きく減らすことができます。



子どもも大人も高齢者も、みんなで
ヘルメットをかぶりましょう。

② 自転車保険に加入 しましょう

自転車事故により、他人に与えた損害を
賠償できるよう保険に加入しましょう。



自転車が加害者となる事故で、高額賠償が
請求される例が起きています。

③ 自転車は点検整備を しましょう

普段から簡単な点検や年に1回の
定期的な点検整備を心がけましょう。



大切な自転車を
いつも安全に
利用しましょう。

■ TSマークを知っていますか？

自転車を安全に利用してもらうため、
自転車販売店など整備士が自転車を点検整備して
安全を確認した時に貼られるマークです。
このマークが貼られている自転車には
傷害保険と賠償責任保険が付加されています
有効期間は点検の日から1年間です。



点検整備済
賠償責任・傷害保険付
(1年間有効)
自転車安全整備士番号

点検基準日□□年□□月□□日
(公財)日本交通管理技術協会



点検整備済
賠償責任・傷害保険付
(1年間有効)
自転車安全整備士番号

点検基準日□□年□□月□□日
(公財)日本交通管理技術協会



点検整備済
賠償責任・傷害保険付
(1年間有効)
自転車安全整備士番号

点検基準日□□年□□月□□日
(公財)日本交通管理技術協会